

Istanbul Weekly vol.7-no.19

イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2018年6月1日（金）

— 今週のポイント —

- 政治：**各政党、総選挙に向けた公約を発表。
トルコ外務省、独における HDP 選挙集会実施に反発。
- 経済：**トルコ中央銀行、後期流動性貸出金利を 13.5% から 16.5% に引き上げ。
シムシェッキ副首相、トルコの金融政策についてロンドンで投資家向けの会合を開催。
- 治安：**警察がイスタンブールで ISIL 戦闘員 51 名を拘束。
治安機関がエディルネ県等で不法滞在者 583 名を拘束。
- 軍事：**トルコ・米国間でシリア・マンビジュの治安確保のためのワーキンググループ会合を開催。
- 社会：**イスタンブールにリトル・シリア形成される。
オスマン帝国による「イスタンブール征服」から 565 周年。

政治

【内政】

●各政党、総選挙に向けた公約を発表

6月24日に実施される総選挙に向け、5月25日から30日にかけて、各政党が次々に選挙公約を発表したところ、概要は以下のとおり。

(1)AKP: 米国と露との緊密な協力関係の構築、シリアとの関係重視、2023年末までに女性の就業率40%(現在は28%)の引き上げ、国内の投資優遇地域を15か所に拡大(現在は3か所)、悪化したインフレ率に対する新たな経済措置、イスタンブール緑化計画を始めとする合計146のプロジェクトなど。

(2)CHP: 421万人分の雇用の確保、非常事態宣言の解除、トルコ高等教育評議会(YOK)の廃止、総選挙の最低必要投票率10%の「足切り条項」の撤廃、義務教育の13年への延長(現在は12年)など。

(3)MHP: 農家に対する軽油税の撤廃、FETO及びPKKの構成員等を除政治的恩赦、大学入試の撤廃など。

(4)HDP: 労働時間の短縮、最低賃金3,000TL(現在は1,603トルコリラ)への引き上げ、学校と病院の建設増加、司法の中立化の実現など。

(5)優良党: EU加盟プロセスの加速、女性の就業率50%への引き上げ、農家に対する軽油税を半額に削減、トルコ国営放送(TRT)の売却、非常事態宣言の解除など。

(5月27日付H紙20面他)

●エルドアン大統領、「大統領への侮辱罪」によりインジェ CHP 議員を起訴

5月28日、大統領候補者のインジェ CHP 議員が、バルクエシル県での集会で、エルドアン大統領について、「AKP を結党す

る際、ギョレン氏から許可を得るためにペンシルバニア州へ行ったのだろうか」等の発言を行った。同発言を受け、エルドアン大統領は、「大統領侮辱罪」として同 CHP 議員を起訴し、精神的苦痛を与えたとして10万トルコリラ(約240万円)の慰謝料を求めた。(5月30日付H紙17面)

【外交】

●トルコ外務省、独における HDP 選挙集会実施に反発

5月26日、独当局が、国内におけるトルコの全政党の選挙運動禁止決定を下したにも関わらず、HDP の選挙集会の実施が承認されたことを受けて、同日、トルコ外務省は声明で、独の対応はダブル・スタンダードだと批判した。なお、同批判を受けて、独当局は、同集会での HDP 報道官の演説禁止の措置を講じた。(5月27日付H紙18面及びM紙15面)



(画像は、5月27日付C紙インターネット版より)

●エルドアン大統領、プーチン露大統領と電話会談を実施

5月29日、エルドアン大統領は、プーチン露大統領と電話会談を実施した。両首脳は、同会談で、シリアを巡る問題の政治

的解決のために、アスタナプロセスの成果の一層の重視や、シリアの領土統一の重要性で一致した。また、エルドアン大統領は、シリアの新たな政治的プロセスには、PYD-YPG などテロ組織は含まれてはならないと述べた。(5月30日付 M 紙 16 面)

経済

【マクロ経済】

●ムーディーズ、今年のトルコの GDP 成長率予測を 4%から 2.5%に引き下げ

格付け機関のムーディーズは、今年のトルコの国内総生産 (GDP) 成長率予測を 4%から 2.5%に引き下げ、2019 年の同予測も 3.5%から 2%に引き下げた。同機関は、エルドアン大統領のロンドンでの投資家への発言内容は、トルコ中央銀行の独立性を損なわせ、法の支配に対して打撃を与えるものであったと言及した。(5月31日付 HDN 紙 11 面)

【金融・為替】

●トルコ中央銀行、後期流動性貸出金利を 13.5%から 16.5%に引き上げ

5月23日、トルコ中央銀行は、同行の金融政策委員会を緊急開催し、トルコからの資本流出及びインフレを抑制するため、後期流動性貸出金利を 13.5%から 16.5%に引き上げたと発表した。この発表後、トルコリラの対米ドル為替相場は 4.58 にまで一時回復したものの、翌日には 4.80 近くまで下落した。(5月25日付 HDN 紙 1 面及び 11 面)



(写真は、5月25日付 HDN 紙インターネット版より)

●トルコ中央銀行、現在の複雑な政策金利システムを簡素化

5月28日、トルコ中央銀行は、これまでの複数の政策金利を用いた複雑な金利システムを簡素化すると述べた。同銀行は、新たな枠組みでは現在 8%の 1 週間レポ金利は、政策金利として 16.5% (現在の後期流動性貸出金利の利率) となり、現在 7.25%の翌日物借入金利は 1 週間レポ金利を 1.5%下回る 15%となる、と説明した。新たな枠組みは 1 日に施行され、7 日までに全プロセス予定。(5月29日付 HDN 紙 1 面及び 11 面)

●シムシェッキ副首相、トルコの金融政策についてロンドンで投資家向けの会合を開催

5月28日、シムシェッキ副首相及びチェティンカヤ・トルコ中央銀行総裁は、ロンドンで 90 人のポートフォリオマネージャー (当館注:顧客から預かった資産を適切な方法で投資・運用する責任を負う者)、銀行役員及び経済アナリストとの会合を行った。同副首相は、トルコは政治体制を強化し、安定した経済が再スタートしたと述べ、また、トルコが取り組むべき最優先事項はインフレ及び経常収支赤字であり、6月24日に予定される大統領選挙及び議会選挙後に構造改革が迅速化されると述べた。(5月31日付 HDN 紙 1 面及び 11 面)

【国際経済】

●EBRD、トルコの D Marinas BV に 7 千万ユーロを投資

5月29日、欧州復興開発銀行 (EBRD) は、クロアチア、ギリシャ及びトルコにおいて「D-Marina」というブランド名で現在 10 か所のマリーナを経営するトルコの持株会社 Marinas B.V. の株式を約 25%取得するため、7 千万ユーロを投資したと発表した。この資金は、同社のマリーナ業務の開発、他社の買収等の成長プランに使用される予定。(5月31日付 HDN 紙 11 面)



(写真は、5月30日付 HDN 紙インターネット版より)

【企業等の動き】

●ガスプロムとボタシュ、トルコ・ストリーム陸上区間建設に合意

5月26日、ロシア国営ガス会社ガスプロムは、トルコ政府と計画したガスパイプラインに関する覚書に署名し、トルコ国営ボタシュ社とのガス供給条件に係る紛争を終わらせることに同意したと発表した。また、エルドアン大統領は、トルコのロシアからの天然ガスの買入価格の 10.25%引き下げ要求が合意に達したと発表した。トルコは、ガスプロムに対しトルコ・ストリーム・ガスパイプラインの陸上区間に係る建設許可を出すことを延期していたが、今回の合意により同社は同区間の建設作業を開始できると述べた。(5月28日付 HDN 紙 1 面及び 11 面)

●トウプラシュ、昨年の売上高でトルコ企業 1 位、トヨタは 3 位にランクイン

イスタンブール工業会議所 (ISO) は、2017 年のトルコの売上高上位 500 企業を調査した。同調査結果によると、石油精製会社トウプラシュ社の売上高は 511 億トルコリラ (140 億米ドル) で 1 位、フォードが 227 億トルコリラ (62 億米ドル) で 2 位、トヨタ自動車は 178 億トルコリラ (49 億米ドル) で第 3 位となった。(5月31日付 HDN 紙 11 面)



(写真は、5月30日付 HDN 紙インターネット版より)

●ターキッシュ・エアラインズ、新空港近くに社員用住宅を 1 万棟建設

5月29日、ターキッシュ・エアラインズは、10月29日のアタテュルク国際空港の閉鎖と同時に開業する新空港から 12km の距離にあるイスタンブールのアルナヴァットキョイ区に 1 万棟の社員用住宅を建設するため、トルコの不動産開発業者エムラック・コヌット (Emlak Konut) との契約を締結した。ターキッシュ・エアラインズは、これまでアタテュルク国際空港周辺で生活していた社員の移動コストを最小限に抑えることが重要である等述べた。(5月30日付 HDN 紙 10 面)

治安

【ISIL 関係】

●警察がイスタンブールで ISIL 戦闘員 51 名を拘束

5月25日、警察は、イスタンブール市内16箇所でオペレーションを実施し、ISILの外国人戦闘員51名を拘束した。容疑者の中には、シリア・イラクの紛争地帯への渡航を企図する者やテロ攻撃を計画していた疑いのある者が含まれており、ISIL関連の資料等も押収された。(5月25日付HDNインターネット版)



(写真は、5月25日付HDNインターネット版より)

●トルコがオーストラリア人 ISIL リクルーターの送還を延期

5月24日、裁判所は、トルコで拘束中のオーストラリア人 ISIL リクルーターであるニール・パラカシウ容疑者について、テロ関連の捜査が終了するまでオーストラリアへの送還を延期する決定を下した。同人は、元ラップ歌手で、ISILの関連動画に度々登場し、米国に対するローンウルフ攻撃の実施を扇動していた。(5月24日付HDNインターネット版)



(写真は、5月24日付HDNインターネット版より)

【FETO 関係】

●Twitter 社が FETO 容疑者をトルコの公共政策責任者として雇用

5月30日、トルコの複数のメディアは、Twitter社が2016年にFETOへの関与の容疑で解雇された元トルコ航空アイルランド支店長を6か月前から同社のトルコの公共部門担当の責任者として雇用していると報じた。トルコ政府は、Twitter社がFETO関連のアカウントに対策を講じず、また、ISILとの関係が疑われるアカウント63万6,248件も放置していると非難している。(5月31日付HDNインターネット版)

【その他】

●内務省が過去1週間の治安対策の成果を発表

5月28日、内務省は、過去1週間の治安対策の成果として、合計1,483回のオペレーションを実施し、PKK戦闘員28名を無力化(殺害21名、拘束6名、投降15名)、PKK支援者140名を拘束し、シェルター11基を破壊、爆発物268キロ、手榴弾18個、銃器29丁、弾薬3,541発を押収したと発表した。(5月28日付HDNインターネット版)

●治安機関がエディルネ県等で不法滞在者 583 名を拘束

5月29日、治安当局は、エディルネ県及びヴァン県でモロッコ、シリア、パレスチナ、アルジェリア、イラク、バングラデシュ、

パキスタン及びアフガニスタン国籍の不法滞在者583名、ハタイ県でシリアからの不法入国者22名を拘束し、移民局に移送した。2017年の1年間で、トルコにおいては、パキスタン人1万5千名、アフガニスタン人1万2千人、シリア人1万人の違法移民が拘束されている。(5月29日付HDNインターネット版)



(写真は、5月29日付HDNインターネット版より)

●ムーラ県フェティエのキャンプ場で英国人 2 名の遺体が発見

5月29日、ムーラ県フェティエのキャンプ場において、施設警備員がテント内で死亡している英国人2名を発見した。外傷は認められなかったが、遺体とともに少量のヘロインが発見されており、治安当局が捜査を開始している。(5月29日付HDNインターネット版)

●警察がアンカラで警察官等を含む組織犯罪グループを摘発

5月30日、警察は、アンカラにおいて、強盗、銃器売買、薬物密売、賭博場開帳等の犯罪に関与していた組織犯罪グループを摘発した。同グループのメンバーには、トルコ軍の兵士や警察官も含まれていた。(5月31日付HDNインターネット版)

軍事

●トルコ・米国間でシリア・マンビジュの治安確保のためのワーキンググループ会合を開催

5月25日、アンカラにおいて、トルコ・米国間のワーキンググループ会合が開催され、シリア・マンビジュの治安確保のためのロードマップのアウトラインが策定された。6月4日、チャヴシュオール外相とポンペオ米務長官が同アウトラインに関する会談を行う予定。(5月26日付HDNインターネット版)

社会

●ブルサで深刻な洪水被害

地球温暖化の影響で季節の変わり目の天候が年々不安定になっている。農家の間で「恵みの月」と呼ばれる5月の雨が、今年は多くの県で深刻な被害をもたらしている。ブルサ県では、洪水と土砂崩れでトラックが土砂に埋まり、家が倒壊、トラックや乗用車が流されるなど大きな被害が生じた。(5月28日付H紙3面)



(写真は5月27日付H紙インターネット版より)

●2週間で運転手 8 万人に罰金

イスタンブール市内で5月7日から20日の間に集中的に行われた交通取り締まり運動で、対象となった運転手9万9,545人のうち8万269人が何らかの交通違反のために罰金を課せられた。同期間に発生した交通事故数は547件で、6人が死亡、

753人が負傷した。(5月25日付HT紙19面)

●イスタンブールに「リトル・シリア」が形成される

ファーティフ区に古くからあるマルタ・バザールと呼ばれる地区がシリア・バザールに変貌しつつある。店舗の看板はほとんどがアラビア語、パン屋から食堂、宝石店からアイスクリーム屋まであらゆる店舗の所有者はシリア人だ。この結果、同地区の不動産価格も2-3倍に跳ね上がっている。(5月29日付HDN紙2面他)



(写真は5月28日付SUPERHABERより)

●1700年前の地下墓跡見つかる

ファーティフ区のゼイレックにあるスレイマン・シャー礼拝場の地下から、約1700年前の原始信仰に関すると思われる墓跡が発見された。同時代のものとしてはイスタンブールでは初の発見で、八角形に設計された「アルコソリウム」(ローマ時代の石棺を納めるためのアーチ型の墓室)等も発見された。(5月30日付HT紙2面)

●イスタンブール征服565周年

5月29日、オスマン帝国のメフメト2世が、ビザンティン帝国の首都であったコンスタンティノープル(現在のイスタンブール)を征服してから565年目を迎え、盛大な式典をもって祝われた。市内のハリチ会議場で、断食月の日没後のイフタルと共に開始された式典にはエルドアン大統領夫妻も参加した。(5月30日付HT紙13面)



(写真は5月30日付HT紙インターネット版より)

●新しい規制、「ウーバー」存続を脅かすか

従来のタクシー運転手とウーバー運転手間の緊張が強まっている中、5月25日、政府は「D2」と呼ばれる許可書に沿った送迎サービスを行っていない車輜に対し、違反ポイントを50とし、3,006トルコリラの罰金を課すことを盛り込んだ新規制を導入した。「D2」とは、乗客をある地点からある地点に運ぶことを条件にした、主に旅行会社などに取得が義務付けられている規定で、不特定な場所から乗客を乗せ、希望の場所に運ぶサービスを提供することは違法とされている。同理由で二度摘発された場合、運行の許可証は取り消され、所有する者(または企業)は2年間再取得が出来なくなる。(5月31日付HDN紙2面他)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	首相府緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	TBB	トルコ弁護士協会/トルコ銀行協会
DHMI	国家航空局	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	国民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家債発行	YOK	トルコ高等教育評議会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	選挙高等委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
A	Aksam	HDN	Hürriyet Daily News
AA	Anadolu News Agency	HT	Haberturk
AFP	Agence France Presse	IA	Inhlas News Agency
Cumhuriyet	Cumhuriyet	JP	Interpress
D	Dünya	M	Milliyet
DA	Doğan News Agency	P	Posta
DS	Daily Sabah	S	Sabah
H	Hürriyet	V	Vatan

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail: istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB: http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index_j.html

Facebook: <http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2018.1.1～2018.5.31 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2017年		12件		2件		14件		0件
2018年	0件	7件	0件	0件	0件	9件	0件	3件

★当館 HP 更新のお知らせ★

●イズミルにおける1日領事出張サービス：6月7日(05/17)

●江原総領事夫婦の日本トルコ婦人友好文化協会展示会への出席(報告)(05/25)